

PMTC契約者様に表2のカリキュラムによる高度保全人材育成プログラムを提供いたします。

表 2 高度保全人材育成カリキュラム（オンラインでの講義となります）

番号	項目	内容	時間
C-1	劣化損傷と破損事故はどのように起きるのか	劣化損傷と破損とは	0.5
C-2		劣化損傷をもたらす材料の特性－マクロとミクロ組織、破壊とは、劣化とは	0.5
C-3		劣化損傷機構－疲労、腐食、クリープ、材料特性劣化、その他	1.0
C-4		設計、製造、運転における劣化損傷因子－構造設計と安全係数、材料規格と選定、材料調達（海外調達）、加工組立（鋳造、鍛造、溶接など）	0.5
C-5	劣化損傷と破損事故を如何に防ぐか	劣化損傷の予知（使用条件から）	0.5
C-6		破損原因の究明（損傷形態から、損傷原因を絞り込む）	0.5
C-7		寿命予測－運転記録、検査結果などから余寿命を求めるための理論と方法	0.5
C-8		防止対策－破壊を防止するための考え方	0.5
C-9	損傷事故に学ぶ	失敗知識データベース	0.5
C-10		プラント材料損傷事例集	0.5
C-11	スマート保安、保全DXへの対応	RBM（リスクベースメンテナンス）、FFS（供用適正評価）、PSA（確率論的安全評価）	0.5
C-12		AIの活用方法について	0.5